



キャンパスタウン金沢×ヨコハマ・エコ・スクール
横浜グリーンバレー特別環境講座



「環境に取り組む企業最前線」を開催！

環境モデル都市・横浜市では、金沢区をモデルに「環境」を切り口とした産業の育成と環境教育の充実に取り組み、温室効果ガスの削減と経済活性化を飛躍的に進める「横浜グリーンバレー構想」を進めています。

このたび、金沢区に本キャンパスを持つ横浜市立大学、関東学院大学とともに、横浜グリーンバレーの環境教育活動の第一弾として、企業の方々に講師に招いた横浜グリーンバレー特別環境講座を実施します。

講座では、企業が取り組む最新の環境技術や環境対策について講演していただくとともに、講演者同士によるパネル討論を行います。この横浜グリーンバレー特別環境講座の参加者を募集します。

参加者募集について

Yokohama Green Valley

- 募集人数：各回100-200名程度（先着順で受け付けします。）
- 対象者：どなたでもご参加いただけます。
- 受講料：無料（事前申込制です）
- 申込み方法 ※平成22年12月13日より申込受付開始
氏名・住所・電話番号を記載の上、電話、Faxまたはeメールにてお申込ください。
※申込み人数が複数の場合は全員の氏名（フリガナ）・住所・電話番号をご記入ください。
- 申込み・問い合わせ先
横浜市地球温暖化対策事業本部 特別環境講座担当
TEL045-671-4109 Fax045-641-3490 E-mail : ks-energy@city.yokohama.jp

第1回 地球環境にやさしい住まいと快適な住生活を考える

平成 23 年 1 月 19 日（水）13 時 30 分～16 時 30 分

場所：関東学院大学フォーサイト 10 階大会議室

横浜市には、既築の多くの団地や住宅があります。そこで生活する人々の日々の生活や住まいの新築・リニューアルによって、地球温暖化の要因の一つである二酸化炭素が多量に排出されています。今、生活から排出される二酸化炭素を削減させる社会、すなわち「低炭素化社会」を実現することが求められています。そのために、本講座では、身近なテーマとして、住まいのあり方や日常生活を考え直してみることで、いかに地球環境に配慮した快適な居住環境を創造することができるか、考えていきたいと思えます。

コーディネーター：関東学院大学 工学部 教授 大塚 雅之

- 「壊さずに住み続けられる住まい」を実現するために
—新築からリニューアルへと転換する住まいの技術—
（集工舎建築都市デザイン研究所 建築家 近角 真一）
- 団地の魅力・再発見 ～水・光・風・緑あふれる空間へつながる環境・設備～
（UR都市機構都市住宅技術研究所 主幹 尾神 充倫）
- ムダなくムリなく暮らせる家 ～省エネと快適を両立させることは「可能」です～
（東京大学大学院工学研究科建築学専攻 准教授 前 真之）

【裏面あり】

第2回 経営戦略としての環境CSRの取組

平成23年1月26日(水) 13時30分～16時30分

場所：金沢産業振興センター・ホール

地球温暖化対策をはじめとして、企業の環境に関する経営情報に、株主や金融機関などの多くのステークホルダーが関心を持っています。

このような中で、経営目標を達成するための戦略的アプローチのひとつとして環境CSRに取り組んでいる企業の最前線をご紹介します。

コーディネーター：横浜市立大学 教授 影山 摩子弥

■ 資生堂の環境への取組

(株式会社資生堂 環境企画部 環境コミュニケーショングループリーダー 尾高 弘)

■ 印刷業における環境への取組

(株式会社野毛印刷社 営業部営業1課/econoge 推進事務局 江口 聡)

■ 環境CSRにおけるCO2削減などの取組事例

(カーボンフリーコンサルティング株式会社 代表取締役社長 中西 武志)

第3回 低炭素社会構築に向けたエネルギー対策

平成23年2月10日(木) 13時30分～16時30分

場所：横浜市立大学 カメリアホール

最先端で活躍されている企業の研究者・技術者を交え、リサイクル、風力発電、太陽光発電、バイオマスなどの先端技術を紹介するとともに、現代社会の抱えている「エネルギー」「環境」問題について科学・技術の側面から見つめ直し、議論します。

コーディネーター：横浜市立大学 准教授 本多 尚

■ 風力エネルギーの利用について

(三菱重工業株式会社 風車事業ユニット 量産推進課 顧問 長田 勇)

■ 業務用施設における太陽熱の利用について

(東京ガス株式会社 都市エネルギー事業部 空調・業務用機器部 課長 岡 雅博)

■ 家畜排せつ物と木質粉体からバイオマス燃料の製造技術開発と実用化

(株式会社五常 専務取締役 小野寺 剛)

主催：関東学院大学、横浜市立大学、金沢区役所、横浜市地球温暖化対策事業本部
協力：関東学院大学大沢記念建築設備工学研究所、横浜企業経営支援財団

キャンパスタウン金沢とは・・・

学校法人関東学院、横浜市立大学、金沢区が連携を強化し、両大学の知識や施設、学生の発想力や行動力を活かした個性豊かな地域社会の形成・発展を目指すことで「大学の活力を生かしたまちづくり」を進めています。

ヨコハマ・エコ・スクール (YES) とは・・・

横浜市脱温暖化行動方針「CO-D030」の目標達成のため、市民、市民活動団体、事業者、大学、行政などが実施する環境・地球温暖化問題に関連する様々な講座、イベントなどの活動を、「YES (イエス)」という統一的なブランドのもとに市民に提供するものです。

お問い合わせ先

地球温暖化対策事業本部	地球温暖化対策課長	高橋 俊和	Tel 045-671-4108
横浜市立大学	学術企画課長	白柳 康夫	Tel 045-787-8932

※当日取材していただける場合は、各回前日の午後5時までに 地球温暖化対策課 Tel 045-671-4109までご連絡ください。

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。